

**製品名: MBNL1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe84338**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000
分子量	Calculated MW: 42 kDa ; Observed MW: 40 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	MBNL1
別名	EXP; EXP35; EXP40; EXP42; MBNL; MBNL1;;MBNL1
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q9NR56
免疫原	ヒト MBNL1 由来の合成ペプチド

**背景**

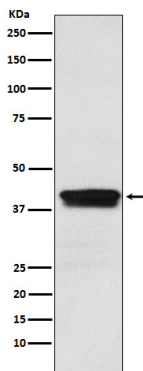
プレ mRNA の選択的スプライシング制御を媒介する。特定のプレ mRNA 標的に対するスプライシングの活性化因子または抑制因子

として作用する。心筋トロポニン T (TNNT2) プレ mRNA エクソンの挿入を阻害するが、筋肉におけるインスリン受容体 (IR) プレ mRNA エクソンの挿入を誘導する。CELF タンパク質の選択的スプライシング活性パターンに拮抗する。U2AF2 との競合により TNNT2 エクソン 5 のスキッピングを制御する。TNNT2 プレ mRNA のイントロン 4 におけるスプライソソーム A 複合体の形成を阻害する。

## 研究分野

-

## 画像データ



Jurkat 細胞溶解物中の MBNL1 発現のウェスタン プロット分析。